



# かめおか未来づくり 環境パートナーシップ協定

ともに生きる



プラごみゼロ

亀岡市と亀岡市議会は、2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。この宣言により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを目指すとともに、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指します。

このまちの未来づくりに向けては、持続可能な開発目標（SDGs）の「環境・経済・社会の三側面の統合的取組の推進」というビジョンのもとに、多くの事業者とパートナーとして提携を進め、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに取り組む必要があります。

株式会社斗々屋は、この主旨に賛同し、亀岡市の未来づくりに向けたパートナーとして、事業活動を通じて、経済的・社会的価値を創造しながら、環境に配慮した取組を進めます。

## 【株式会社斗々屋のSDGsに向けた取組】

- ごみや無駄のない社会に向けたゼロウェイストな取組の実践
- 量り売りビジネスの普及拡大
- 多業種の企業および行政と連携したサーキュラーエコノミーの構築
- ゼロウェイストのポップアップの定期開催を通じた、市民のゼロウェイストに関する関心・認知の拡大

## 【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- エシカル消費の拡大やごみを出さない暮らしの普及に向けた啓発活動の実施
- 亀岡市内における量り売りビジネスの展開に向けた協力支援
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現



令和4年5月13日

株式会社斗々屋  
代表取締役社長

梅田 温子

亀岡市長

桂川 孝裕

